

街の木々を命名して、街に夢を！

私たちの木 in 鹿児島 命名しちゃった！

前書き

鹿児島県の県木はクスノキです。県木だけあって、鹿児島市の街路樹にも公園にもたくさん植えられています。

他にも、市内には桜、イチョウ、シュロなど様々な木を見ることが出来ます。

一方、現在コロナの影響で外出や、人の集まりが制限される状況です。旅行に行ったり、仲間と一緒に騒ぐといったことがしにくくなりました。

こんな時、街の中のごく普通の自然に触れあい、街の人々がそれとなくつながるような取り組みが無いかな、考えてみました。

街路樹も公園の木も自然そのものではありません。でも、木にしてみれば、精一杯与えられた環境で生きています。高さも太さも形もみんな異なります。異なっても、クスノキにはクスノキの特徴がハッキリ見えます。その幹のゴワゴワした感触、葉の形や繁り方、ほんのりと樟脳の香りがすることもあります。小さな自然がそこにはあるようです。

この街の小さな自然と自分が関わり合うと物語が出来そうです。たとえば、街路樹に耳を当てて音を聞いてみる。ひょっとするとその木の鼓動の様なものが聞こえるかも知れません。その感動や音を聞いている姿をSNSで流す。きっと自分もやってみようと思う人が出てくるでしょう。こうして街の木々に関心を持ち、大事にしようとする気持ちが街の人にだんだんと浸透すると良いなと思いました。

街路樹や公園の木に何かを想い、何かを楽しむ、そしてその楽しみを街の見知らぬ人と共有できるようにしたいと思いました。

1. 内容

- ① “私たちの木in鹿児島 命名しちゃった！”というSNSを立ち上げる
- ② そこに一般の人の投稿を呼びかける。内容は以下のAとBの要件を満たしてもらう
 - A) 街の木について自由な発想で命名する、名称と命名した理由や命名しときの状況（季節や天候など）
 - B) 位置情報とその木の画像（撮る方向により見え方が違うので画像の位置も示す）
- ③ 投稿された木の命名に対して、応答（レス）を広げる
- ④ 木々が健やかに育つために「してはいけないこと」を周知する

2. 交流の具体的なイメージ (fbの画面で作って見ました)

- これは私が甲突川の散歩道を歩いていたときに見つけた木です。沢山のセミの抜け殻やセミ本体とこの木に大いに驚きを感じました。これを共有すると、この木を見てみたい人や子供が出て来て、それが街の中の小さな自然発見につながると思いました。



2分前 · 公開

セミの木

甲突川散歩道のみゆき通りの先にありました。見て！セミの抜け殻もセミ自身も周りの木々より遙かに多く居ました。根元にはセミが出てきた穴が無数にあります。8/11



いいね!

コメント

シェアする



問題はこの木の名前が分からないのです。どなたか知ませんか？葉はこんな感じです。



次ページに、私が散歩しながら見つけた投稿ネタを挙げます！

“山芋がついた街路樹（ムカゴ付き）”
街路樹に山芋が巻き付き、ムカゴ！



街路樹に意識しないと見つからない発見です

“倒れるなよクスノキ”
西田の甲突川公園のクスノキ、この木だけが、何故か傾いている。倒れるな！と思わず体が動く！



自分と木が一体になりたい気持ちを示します

“この木、相撲を取りたくなるよー”
この太さと、ゴツゴツ感はいかにも強そう。実際にびくともせず！



木に人格を与え人間同士の扱いにして共感を得る

“見事なクスノキ”



感じた木そのものの尊厳や勇姿を、そのまま発信する

“おんぶクスノキ”

子供をおんぶしているように見えませんか？



街路樹の形から
自由な発想を巡ら
せ共感を得る

“弱っていないですか？クスノキ”

鴨池イオンのそばのこのクスノキ。
葉も枝も少なく弱っていないですか？



街路樹への心配を
素直にだします。

“何か変？何本？シュロの木”



同じシュロの木でも、
ここから見ると
3本



ここから見ると
4本



ちょっと注意して
みると小さな発見
は沢山出来ます

もう少し動いて見ると
5本！！！！！！

3. 本企画から期待する効果

- 身近な街路樹や公園の木々を通じて見知らぬ人同士がSNS上で会話ができる。その中で、何と言う木なのか名前を覚える。
- そこでは、木の特徴、役割、生育環境、成長度合いなど、普段の生活ではあまりなじみの無い“自然”が話題になる。それが、街路樹や公園の木々をむやみに折ったり傷つけたりせず、大事にしようという気持ちにさせる。
- また、生きている木を擬人化して、会話したり触れたりすることで、木に対する愛情や仲間意識を感じる。これは、生き物を大事にしようとする意識を社会に広める。また、仕事に追われている社会人や学校で勉強ばかり強いられている子供たちにはストレス解消の癒やしになる。
- 小さな自然を見つけたり、その自然の中に自分が関わることに意義を見いだすと、ネタ探しに散歩に出ることが多くなり、運動やレフレッシュにつながる。
- 大人にも子供も、自由な発想をすることで“夢”を描く素晴らしさを感じる。